

平成30年12月10日

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)
「かがわICTまちづくりアイデアソン2018」の開催について

地方創生が叫ばれる中、その中心となる「ひと」が地方に集積するような仕組みづくりをすることが益々重要になっており、地方大学はその拠点としての役割が求められています。地域の産業や地方に拠点を置く企業も、既存の領域にとらわれない新たな地域ビジネスの発見や価値の創出を求められています。

そこで、大学や企業を中心にいて将来の地域を担っていく若者世代が、地域の魅力を自分達で再認識するとともにICTを用い、「地域、ICT、若者」が融合し共創することで、これまでになかった新たな発想やイノベーションを生み、地方創生・かがわの将来を考える場として「かがわまちづくりアイデアソン 2018」を開催します。**今年度のテーマは『住みたくなるまち』です。**

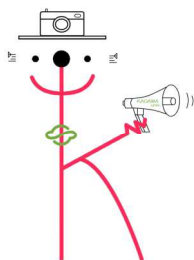
※アイデアソンとは、Idea(アイデア)とMarathon(マラソン)をかけた造語です。

多様性のあるメンバーが集まり、ある特定のテーマについて、対話やワークショップを通じて自由にアイデアを出し合い、新たなアイデア創出やアクションプラン、ビジネスモデルの構築などを短期間で行う手法やイベントを指します。近年は、地方創生のためにこの手法が使われています。

- 1 日時 平成30年12月15日(土) 9:30~17:30 (入場開始9:00~)
- 2 場所 情報通信交流館 e-とびあ・かがわ
(高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4・5階)
- 3 対象 県内の学生(高校生以上)
地域企業の若手、地方自治体職員、大学職員(35歳以下の方) 計50名程度
- 4 参加費 無料(要事前予約)
- 5 タイムテーブル

9:30~9:50	オリエンテーション
9:50~10:35	キーノートスピーチ 香川県政策部地域活力推進課 主任 桂直希氏 あなぶき興産 マーケティング室 室長 西谷光夫氏 男木島地域おこし協力隊 石部香織氏
10:35~10:50	実行委員会による事前活動報告
10:50~12:30	アイデアソン1
12:30~13:30	休憩
13:30~16:30	アイデアソン2
16:30~17:10	発表(チームごとにアイデアを発表)
17:10~17:30	審査・発表・表彰・クロージング
18:30~	交流会 参加希望者のみ(別途参加費必要)

※上記内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください。



【問い合わせ先】

かがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会事務局
香川大学地域・産学官連携推進グループ 担当:川池、杉村
TEL:087-832-1368 FAX:087-832-1357
Mail:ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp
Facebook:「かがわICTまちづくりアイデアソン」で検索

かがわ ICTまちづくり アイデアソン

テーマ「住みたくなるまち」

2018

アイデアソンとは

特定のテーマについてグループ単位でアイデアを出し合い、それをまとめていく形式のイベント。アイデア(Idea)とマラソン(Marathon)を合わせた造語で、2000年代に米国で使われ始めたと言われてる。

2018年12月15日(土) 9:30~17:30

場所: 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ

〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4・5階

参加
対象者

香川県内の学生(高校生以上) **24名**

地域企業の若手、地方自治体職員、大学職員(35歳以下) **24名**

参加
無料

日本一狭い県、香川県ですが、うどん以外にもいろんな魅力が隠れています。そんな魅力を自分たちで再認識するとともに、ICTを用いてかがわの将来を考えるアイデアソン「かがわICTまちづくりアイデアソン2018」を開催します。地域、ICT、若者が融合し新たな化学反応を起こすことで、これまで生まれなかった新しい発想やイノベーションが生まれることを期待しています。

学生にとっては、普段話することができない、地元企業や自治体の職員の方とお話をする絶好のチャンスです。また地元企業同士の連携や地元企業と地方自治体の連携の場としてもご活用ください。

かがわICTまちづくり アイデアソン2018

2018年12月15日(土)
9:30~17:30

参加
無料

PROGRAM

プログラム

当日の運営はかがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会がおこないます

- 9:30 > 9:50 オリエンテーション
- 9:50 > 10:35 ゲストによるキーノートスピーチ
- 10:35 > 10:50 実行委員会による事前活動報告
- 10:50 > 12:30 アイデアソン1
- 12:30 > 13:30 お昼休憩(昼食は各自でとっていただきます)
- 13:30 > 16:30 アイデアソン2
- 16:30 > 17:10 発表(チームごとにアイデアを発表していただきます)
- 17:10 > 17:30 審査・発表・表彰・クロージング
- 18:00 > 交流会(参加費別 4,000円、希望者のみの参加となります)

※内容は変更になる場合もありますので、ご了承ください

GUESTS

ゲスト



桂 直希 Naoki Katsura

香川県 政策部 地域活力推進課 地域活性化・移住促進グループ 主任
1984年 香川県生まれ。
2016年 職務経験者(UJIターン型)として、香川県入庁。
大都市圏等からの移住の促進や定住の促進を図るため、移住イベント等の開催や、
各種媒体を用いて香川県の魅力を積極的にPRするとともに、受入体制の整備・
充実に向けた取組みを行っている。



西谷 光夫 Mitsuo Nishitani

あなぶき興産 マーケティング室 室長
1967年 愛媛県生まれ。
1990年 あなぶき興産入社。
不動産の適正価格推定や、足元商圏の特性に合わせたマンションのターゲット想定を分析する
ローカルエリアマーケティング業務に携わるほか、CS調査やブランド調査等の社会調査から生
活者のニーズ把握に取り組んでいる。
2016年 香川大学経済学部で、あなぶきグループ特別講義の講師・事務局を務める。



石部 香織 Kaori Ishibe

男木島地域おこし協力隊 / 麦麴店「オギとムギ」準備中
1988年 東京生まれ。早稲田大学卒。
マーケティング会社勤務後、2013年より都内制作会社でWEBディレクションを担当。
2016年12月、香川県高松市にある男木島に単身移住、地域おこし協力隊に着任。
島独特の麦味噌づくりの文化に触れ、麦麴の店「オギとムギ」を準備中。
麦麴を用いた食品づくりと販売、島内お弁当配達、大麦栽培を始める予定。

お申し込み方法 〆切 12/1(土)

E-mailでご連絡いただくか、右記Facebookにアクセスしてください。

- ①参加者氏名(フリガナ) ②性別 ③生年月日(西暦)
- ④会社名(大学名) ⑤日中の連絡先(電話番号)
- ⑥連絡可能なEメールアドレス ⑦交流会への参加可否

送信先メールアドレス: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

お問合せ

かがわICTまちづくりアイデアソン実行委員会事務局
香川大学 地域・産学官連携推進グループ 担当 川池・杉村

電話: 087-832-1368

メール: ideathon@remmy.eng.kagawa-u.ac.jp

Facebook: 「かがわICTまちづくりアイデアソン」で検索